

スポーツクライミング野口啓代選手 2020オリンピック東京大会日本代表内定に伴う龍ヶ崎市長コメント

スポーツクライミング野口啓代選手（龍ヶ崎ふるさと大使・龍ヶ崎市出身）のスポーツクライミング世界選手権2019女子複合での準優勝、2020オリンピック東京大会でのスポーツクライミング競技日本代表内定における龍ヶ崎市長 中山一生のコメントは以下の通りとなります。

【龍ヶ崎市長 中山 一生 コメント】

スポーツクライミング世界選手権2019女子複合での準優勝、2020オリンピック東京大会でのスポーツクライミング競技日本代表内定おめでとうございます。今大会での結果は、市民にとっても喜びであり、誇りでもあります。

これまで、日本のクライミング界を牽引されてきた第一人者としての苦勞、そして東京大会の出場権がかかる今大会でのプレッシャーは並大抵のものではなかったのではないかと感じております。

私自身も昨日の女子複合決勝を現地で観戦しました。「集大成」という自身の言葉が映し出されるなか、高みを目指し、1手1手ホールドを掴み登っていく姿、そして最終種目のリード後に見せた涙に感動しました。

代表内定となった来年の東京大会では、1964年東京オリンピック柔道競技の岡野功さん以来となる本市出身選手の金メダル獲得を期待しております。

これまでも本市では、たつのこアリーナ内のトレーニングスペースの確保や八原小学校の後輩たちが応援メッセージを送るなど、野口選手の後押しとなるような取り組みを進めてまいりました。

引き続き、来年の東京大会での金メダル獲得に向け、これまで以上に本市をあげて全力でサポートしてまいります。

【本市での今後の予定】

JR 常磐線佐貫駅や八原小学校などに8月末を目途に横断幕を掲出予定です。

※掲出する際は、改めてご連絡いたします。

担当課	龍ヶ崎市 市長公室 シティセールス課 シティプロモーショングループ 担当者： 関口（せきぐち） 連絡先： 0297-60-1523（直通）
-----	---